



2023.2.15

Leftloft と Gio Pastori による新しい Salone del Mobile.Milano コミュニケーションキャンペーン

カラフルでジオメトリック、そしてウルトラポップ！ミラノサローネの新しいスペリングブックを作成した若きミラネーゼ・アーティストによる新しいデザインの普遍的なアルファベットが誕生。そしてエウロルーチェでは光が弾ける魔法の空間が生まれる。

エミリアーノ・ポンツィに続き、Salone del Mobile.Milano/ミラノサローネ国際家具見本市(以下、ミラノサローネ)は、ミラノのデザインスタジオ Leftloft/レフトロフトと、ミラノのミレニアルアートシーンで著名なイラストレーター/コラージュ作家 Gio Pastori/ジオ・パストーリに、2023年のコミュニケーションキャンペーンのイメージを一任しました。若いアーティストが、レフトロフトが開発したコンセプトを彩り形にしました。この見本市のアイデンティティ、テーマ、主人公、そしてその変遷を、個性的で独創的なビジュアル物語に凝縮することが、彼らに与えられた共同作業でした。それは、現代と未来、革新と継続といった異なる概念的側面への配慮とバランスを必要とする、簡単な作業ではありませんでした。

その出発点は、サローネの芸術的言語を逆解釈する旅でした。それは、視覚と言葉の統合によって、長年にわたり、象徴的なオーラで観客を魅了することができたのです。私たちのような世界と時代には、デザインはどこにでもあり、見ることができ、住み、楽しみ、利用し、リサイクルすることができます。

レフトロフトの共同創業者でクリエイティブディレクターの David Pasquali/デヴィッド・パスクァーリ氏は、「デザインの分類法を整理する必要性を感じていました。ほとんど百科事典的なアプローチを通して、デザインの基本的な音素を強調し、その音、意味、形、順序によって定義し、明確にし、説明し、物語る、軽くて皮肉な分類に取り組みました」と語ります。

現代的でありながら、何よりも身近で普遍的な語彙をモデル化するために、私たちは逆説的に原点へ立ち返りました。グラフィックが単なる広告よりも優れていた時代、芸術的感覚が商業的感覚よりも勝っていた時代、描画がデザインに近かった時代です。そうして生まれたのがデザインのスペリングブック、26枚の色鮮やかなポスターなのです。アルファベットごとに1枚ずつ、典型的な形の家具を添えて、サローネと国際的なデザインシステムが発展してきた家具やインテリアを物語っています。絶対的なフォルムで構成され、光と純粋で強烈なシェードによって躍動するムナーリ・スタイルのABC。タイトルは、「Do you speak design?」。Aはアームチェア、Bはブックケース、Cはチェア……と、ビジュアルと文字をスクロールしていくと、読者はすぐに理解できる言語であることに気づき楽しむことができるでしょう。



一方、エウロルーチェでは、来場者と出展社の新しい体験を、シンプルで力強いビジュアルで提案することが選択されました。したがって、展示空間は、全く新しい、魔法のように光を放つ箱に世界中のあらゆる光を集め、人を招き入れるように少しずつ開き、エウロルーチェの技術、デザイン、商業面はもちろん、デザインや建築にとって不可欠な「感動」を発見することができるのです。

コンセプトが決まったら、あとはメッセージを「アニメーション化」し、このデザインアルファベットと光の箱を彩るのみです。そして、まさにこの時点で、ジオ・パストーリの直感、感性、才能が発揮されたのです。1989年生まれのパストーリは、奇しくも(あるいはそうでなくとも)、主にデジタルではなく、紙とハサミを使って作品を制作しており、ペーパーカットの技法が彼の特徴となっています。彼は、切り、分け、縫い、並べ、糊付けし、出来上がった作品は不完全な幾何学的なコラージュであり、楽しくて快活、新鮮で軽やか、それでいてシャープで知的なのです。サローネのポスターに、サローネとエウロルーチェのエネルギーに満ちた、ユニークで新しいダイナミズムを与えるよう依頼されました。

ジオ・パストーリのコメント:

「家具やインテリアのスプリングブックをイラスト化することは、ミラノをはじめ世界中の人々に、トレンドやブランドから解放され、その読み方や魂を見つめる方法を再度学習してもらうためのツールなのです。レフトロフトを返して、サローネから届いた依頼は、サローネの主役である家具やインテリアにスポットライトを当てる、という一見シンプルな依頼なようで、それを実現するためには、明るい色の組み合わせを選び、時には被写体への直接的なフォーカスを妨げるようなこともしました。本質的な線と個別のボリュームが、夢のような浮遊感の中に挿入され、誤った視点とありえない軸幾何学によって決定されています」。

ミラノサローネ代表のマリア・ポッロ氏のコメント:

「デザインは世界の文化に共通する言語であり普遍的である:これは新しいミラノサローネのキャンペーンの基本コンセプトで、デザインの原型に再び目を向けさせると同時に、その週にミラノに集まる何千何百という人々が話すデザインという世界共通語に基づいた対話と文化の融合の重要性を示唆するものです。アルファベットのよう、サローネは『繋がりとチャンス』のシステムであると同時に『感動』でもあります。エネルギー、ポジティブさ、機知、そしてエウロルーチェのために作られたポスターにある魔法の空間への扉を開く光、これらすべての提案は、ジオ・パストーリがポップで現代的なコラージュで伝えてくれます」

このコミュニケーションキャンペーンは、紙媒体の日刊紙や定期刊行物の紙面、ウェブやデジタルのバナー、ソーシャルネットワーク、屋外ポスターなどで展開されます。

プレスお問い合わせ先: 山本幸 yuki@milanosalone.com

International press info: Marva Griffin-Patrizia Malfatti press@salonemilano.it